



特殊詐欺で だまされないために

新規
事業

特殊詐欺防止機能付き 電話機購入を補助

市民の皆さまの安心の
暮らしと財産を守るため、
特殊詐欺防止機能付きの
電話の購入・設置を補助します。



補助額 (上限)
10,000円

電話機などの購入・設置費用の2分の1

対象機器

(公財)全国防犯協会連合会推奨の優良防犯電話

対象者

- ・市内在住で世帯全員が65歳以上
- ・同一世帯が市税などを滞納していない
- ・申請した年度内に設置などを完了

必要書類

詳しくは、お問い合わせください

- ・申請書類
 - ・購入予定の機器の見積書
- ※申請時に世帯や市税・保険料などの納付状況を確認します。



申し込み・問い合わせ先

市民くらしの相談室 28-6143

事前審査がありますので、ご購入の前に
必ずご相談ください。

市民くらしの相談室
28-6143

四国中央市、2年連続 県下最悪の被害額

本市は、令和3・4年の2年連続で、特殊詐欺の被害額が県内で最も高く、身近な相談相手のいない高齢者の脅威となっています。

「自分は大丈夫」と思っていませんか？

特殊詐欺の犯人は、だましのプロ。家族や親戚、市職員、銀行員、警察官などの人物になりすまし、事故に遭ったと危機感を煽ったり、還付金があるなど甘い話をぶら下げてみたりと、巧妙な話術と口実でお金をだまし取ろうと電話をかけてきます。

被害者の7割は固定電話を利用。 今すぐできる詐欺対策を！

犯人は、着信履歴や録音などの証拠が残ることを嫌がります。被害防止のため、次の対策をしましょう。

✔ 特殊詐欺防止機能の電話機にする

「通話内容を録音します」というメッセージが流れる電話です。

✔ 在宅中でも留守電にしておく

知人からのメッセージがあれば、後から電話を掛け直しましょう。

被害ケース 3 — 架空請求詐欺 —

「加入されている会員サービス料が未納です」と電話が掛かってきた。身に覚えがないと返答しても「家族が加入したかもしれません。裁判になりますよ」と言われた。

被害ケース 4 — 電話勧誘販売 —

高齢の母親の家に未開封の健康食品が大量にあった。「電話で相づちをしていたら品物が次々と送られてきた」と言っている。販売元から、返品できないと事前に説明していると言われ、トラブルに…。

被害ケース 1 — オレオレ詐欺 —

息子を名乗る男から電話があり、「会社でミスをして補填のお金が急ぎで必要になった。立て替えてほしい。レターパックに書類と書いてお金を送ってくれ」と言われた。

被害ケース 2 — 預貯金詐欺 —

警察を名乗る者から「あなたの銀行口座が犯罪に使われている。銀行協会の指示に従ってほしい」と言われ、その後、銀行協会を名乗る者が家に現れ、キャッシュカードと暗証番号をだまし取られた。

ちょっと待って！
電話でお金は **詐欺**

特殊詐欺
被害**実**例

